

第20回「日本医師会 指導医のための教育ワークショップ」
(愛知県医師会主催) 概要

- 趣 旨** わが国の医学教育は、新しい医学・医療の進歩と社会のニーズに対応するため、カリキュラムの改善、共用試験（CBT・OSCE）の標準化などの取り組みが重ねられてきた。2021年の医師法改正により共用試験が医師法に位置づけられ（2023年4月1日施行）、診療参加型臨床実習の実質化が期待される。
- かかる状況の下、医学部・医科大学で地域の医療機関における卒前臨床実習がカリキュラムに組み入れられ、さらに医師臨床研修制度においても地域医療研修が必修とされている。
- このため、地域医療を担う医師による、医学生や研修医に対する指導が求められていることから、指導医としての教育能力を身につけることを目的として、日医会員のためにワークショップ（指導医講習会）を開催する。
- 本ワークショップでは、教育目標の設定、教育方法の立案および評価法の策定が重要であることを強調する。
- なお、2009年4月より、指導医講習会の受講が医師臨床研修制度における指導医の必須要件となっている。
- テ ー マ** 「カリキュラムプランニングと上手な研修指導法」（別紙プログラム参照）
- 日 時** 令和7年1月31日（金） 8:30～17:50
令和7年2月1日（土） 8:30～18:05
- 場 所** JA あいちビル
〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦3丁目3-8
- 宿 泊 先** 今年度は宿泊なしで開催いたします。但し、1月31日（金）の宿泊をご希望の方は、近隣のホテルを紹介いたしますので、直接お申込みください。
- 方 法** 【日帰り】2日間のワークショップ
- 参 加 者** 県内医療機関医師（32名・会員優先）
※定員以上のお申込みがあった場合は抽選とさせていただきます。
- 参加費用** 愛知県医師会員 44,000円（税込）
非会員 88,000円（税込）
- 修了証** 「医師の臨床研修に係る指導医講習会の開催指針」（平成16年3月18日付医政発第0318008号）（一部改正 平成26年12月10日）（一部改正 令和2年12月25日）（一部改正 令和4年3月31日）（一部改正 令和5年3月31日）（一部改正 令和6年3月15日）に基づく、厚生労働省医政局長・日本医師会長・愛知県医師会会長連名の修了証書を発行する。

日本医師会生涯教育制度 11単位・9カリキュラムコード取得

カリキュラムコード

- 「1・医師のプロフェッショナリズム」 「4・医師-患者関係とコミュニケーション」
「5・心理社会的アプローチ」 「6・医療制度と法律」 「7・医療の質と安全」
「10・チーム医療」 「12・地域医療」 「15・臨床問題解決のプロセス」 「0・最新のトピックス・その他」